

生徒指導だより

平成26年12月24日(水) NO.14

楽しく冬休みをすごすために

26日(金)から冬休みが始まります。この休みは、自分で計画を立てそれに向かって頑張ったり、地域行事等に参加したり、新しい一年(学期)に向けて目標を立てるよい機会でもあります。

一方、長期の休みということで、生活のリズムの乱れや開放的な気分から思わぬ事故や問題行動などが起こりやすい時期です。また、年末・年始は出かける機会も多く、予期せぬ事件につながる可能性があります。次のことがらに気をつけ、「規則正しい生活」「事故のない冬休み」を各家庭でよく話し合ってください。

最近、市内で不審者の被害が多発しています。この季節は暗くなるのも早く、気をつけなければいけません。①複数で行動する。②行き先・帰宅時刻の確認 ③大きな道を通る。④「いかのおすし」の徹底 など十分に気をつけて過ごしてください。万一、被害に遭った場合はすぐに110番通報をお願いします。



横断歩道も路面の状況によっては、車が止まれず、非常に危険な状況になることがあります。本校でもこれまでに飛び出しによる事故が何件ありました。交通ルールを守り、事故のない安全な休みにしてください。

また、歩道の脇に除雪された雪の上で遊んでいて危険だという連絡を毎年受けます。道路での遊びは禁止です。

大型店やコンビニなど、市内で何件もの万引きが起きています。「万引きはどろぼう」という意識をしっかりとらせてください。また、お店での迷惑行為(走る、騒ぐ、ゴミを散らかすなど)も報告されています。マナーを守り、用事がないときには、店に入らないように心がけてほしいものです。



最近では小学生でも携帯電話やスマホによるトラブルが増えています。安易に友達の悪口など書き込んだり送ったりし、それが予想以上に広がってしまうこともあります。実際に本校でも起きています。

また、インターネットはいろいろな情報を集められ便利ですが、ゲームなどにはまり一日に何時間もやってしまう状態になる子もいます。冬休みを機会にし、家庭でのルールを確認してください。

- ゲームセンターや大型店のゲームコーナーは保護者同伴です(子どもは遊んでいて、保護者は買い物…などは補導の対象となります)。
- お年玉等、多額のお金を子ども達が手にする時です。お金の使い道を親子で考え、必要以上にお金を持ち歩かせないように配慮下さい。

- 休み中は遊ぶ時間が多くなります。寒いので家の中で遊ぶ機会が増えると思いますが、保護者が留守の家には入って遊ばないというきまりをお互いに注意させるようにお願いします。また、小学生だけで遠くのお店に出かけることにも気を配ってください。
- 公共施設(コミセンなど)ではマナーを守って使うように指導しています。

